



第44期中間営業報告書
平成19年4月1日から平成19年9月30日まで



ワタベウェディング株式会社

(証券コード:4696)



ワタベウェディングは、 「世界最高のブライダル企業を目指します」

経営基本理念

わたくしたちの目的は、真心の奉仕と知恵ある提案を通じて、
すてきな生活文化を創造し、心豊かな社会の実現に
貢献することにある。

ごあいさつ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第44期中間期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）における事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当社グループは、経済社会全般の発展や、結婚式に対するお客様の意識・ニーズの変化にともなって、付加価値の高い商品・サービスを開発してまいりました。今後も、「すべてはお客様のために」をスローガンに掲げ、「すてきな生活文化」を提案していくことにより、お客様に感動や喜びという心の豊かさをご提供することが、当社グループの使命・役割であると考えております。

また、本年より持続的な成長と安定的な収益の実現を目指して、中期事業計画『WATABE VISION 2010』を策定いたしました。この事業計画を着実に実行し、透明性の高い事業活動を行うことにより企業価値の向上を図ってまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

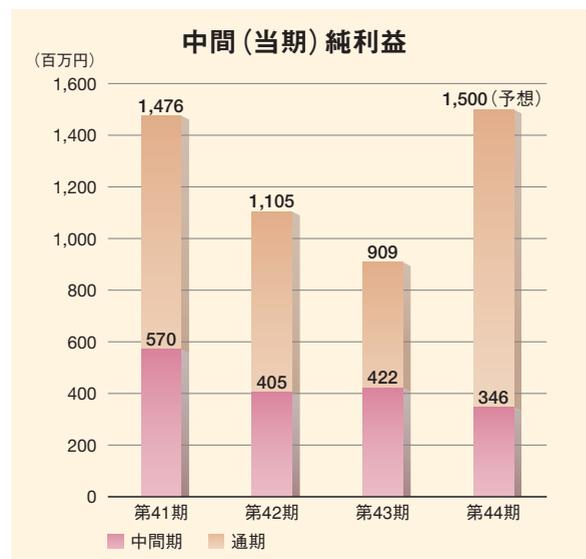
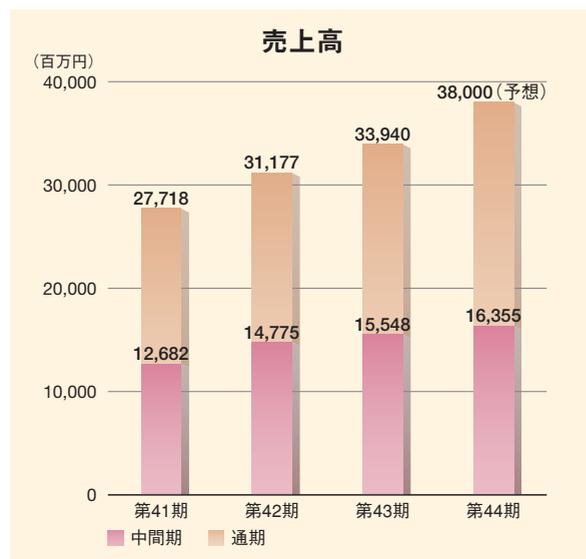
平成19年12月

代表取締役社長 **渡部 隆夫**

目次

□ 経営基本理念	1	□ 財務諸表の概要(連結)	9
□ ごあいさつ	2	□ 会社概要	13
□ 営業の概況(連結)	3	□ 株式情報	13
□ 事業紹介	5	□ 株主インフォメーション	14
□ トピックス	7		

営業の概況(連結)



中間連結売上高	16,355百万円(前年同期比 5.2%増)
中間連結経常利益	723百万円(前年同期比 2.5%増)
中間連結当期純利益	346百万円(前年同期比18.1%減)

当ブライダル業界は、依然として少子化による婚姻組数の減少という構造的傾向に変わりはありません。このような厳しい経営環境に対応するため、当社グループは、当期を初年度とする中期事業計画『WATABE VISION 2010』に掲げた目標達成のために、当上期において、組織体制の整備や事業の基盤準備を積極的に進めてまいりました。

国内挙式

平成19年10月、「福岡山の上ホテル」のグランドオープンに向け大規模な改装を行う等、婚礼・宴会事業を中心とした運営面の強化を行いました。9月には沖縄県西原市に挙式と披露宴一体型の総合結婚式場「西原ヒルズガーデン」を、沖縄県恩納村の万座ビーチホテルリゾート&スパ内において「コーラルヴィータ・チャペル」をオープンし、沖縄リゾート挙式の拡大に努めてまいりました。この結果、沖縄県における自社運営挙式施設は合計で6ヶ所となりました。

海外挙式

平成19年6月、海外挙式に関する疑問・不安を解決するため、海外挙式情報に特化した専門ポータルサイト「海外ウェディングnet」を開設いたしました。また8月、本格的なアジア婚礼市場の開拓をにらんで、香港に当社100%出資子会社「華徳培薇婷香港有限公司(ワタベウェディング香港Ltd.)」を設立、日本のブライダル業界初となる香港市場進出を果たすと同時に、外国人向け挙式のプロデュース事業を開始いたしました。

店舗展開

未出店地域に対して販売網を拡大すべく、平成19年4月、大阪市中央区に「心斎橋店」、栃木県宇都宮市に「宇都宮店」、8月には、新潟市中央区に「新潟店」を開設し、商圏拡大を行いました。また、店舗の機能性とお客様の利便性の向上による収益力強化のために、5月に静岡市葵区へ「静岡店」を移転し、4月に東京都中央区の「銀座店」、8月に東京都立川市の「立川店」、9月に神奈川県横浜市の「横浜グランドプラザ」を全面改装いたしました。

今後の取り組みとして、海外挙式事業においては、アジア市場を視野においた挙式プロデュース事業を推進するため「ワタベウェディング香港店」を開設し、香港市場における挙式のリーディングカンパニーを目指すとともに、台湾や上海など他のアジア市場での挙式プロデュース事業を視野に入れた展開を行ってまいります。また、海外挙式のニーズが高まっているインドネシア国バリ地区の挙式プロデュース事業を再開しております。

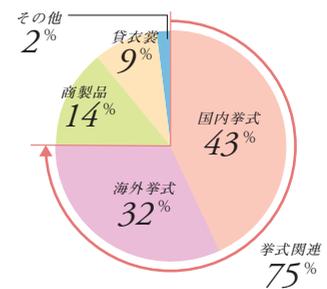
国内挙式事業においては、当上期にオープンした沖縄の新規施設が本格稼働し、また、「福岡山の上ホテル」は大規模改装と同時に、新たな商品造成やサービス面の充実を図り、「新生福岡山の上ホテル」としてグランドオープンいたしました。今後は、婚礼・宴会を軸に業容拡大を実現してまいります。

商品展開においては、写真商品強化のため「フォトジェニックウェディングスタジオ」の販売を開始し、また、和装での婚礼のニーズが高まりつつある中、京都挙式「京都和婚」の販売を開始し、京都づくしの婚礼を提案してまいります。

事業紹介

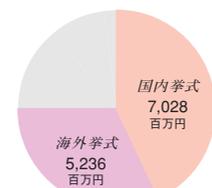
当社グループでは、国内・海外での挙式・披露宴のプロデュース、ウェディングドレスやタキシードの製造販売、婚礼衣裳のレンタル、写真撮影やアルバム製作、美容・着付、ハネムーンの手配まで、ブライダルに関するさまざまな情報・サービス・商品を総合的に提案し、お客様の美しいかどでの日をサポートしています。

平成20年3月期中間連結売上高



国内挙式サービス、海外挙式サービス、商製品、貸衣裳事業とそれぞれの事業が収益の柱として機能するよう一層の改革を行い、バランスのとれた収益構造を確立。

挙式関連



12,264 百万円

国内挙式サービス

国内 21ヶ所の自社運営施設にてサービスを提供。日本最大級の総合挙式施設「目黒雅叙園」での和風モダンな挙式や文化財を活用した挙式の提案と海外挙式で培ったノウハウにより沖縄・軽井沢・京都・北海道などでのリゾート挙式サービスを実施。挙式・披露宴を軸とした国内挙式事業を展開。

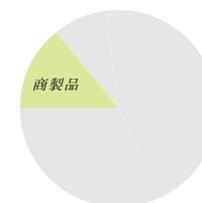
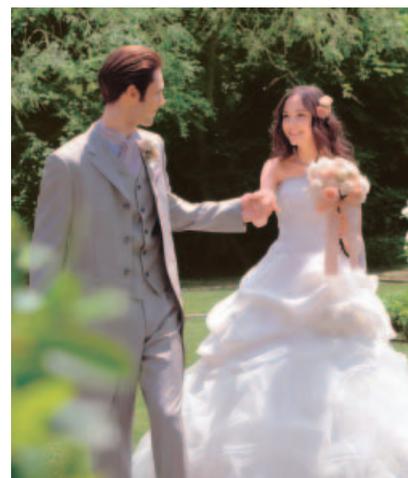
連結売上高 (単位:百万円)



海外挙式サービス

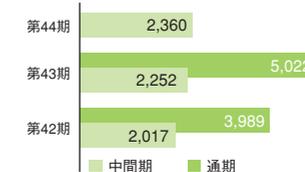
海外 17ヶ所の自社挙式施設を運営。日本人の海外挙式者を対象に、日本全国に広がる直営 53 店舗を窓口として、海外挙式の相談・手配を行う海外デスク・挙式サービスを提供。また、海外の 16ヶ所の直営店舗を中心に、地元の外国人挙式者にも結婚式とパーティを展開。

商製品



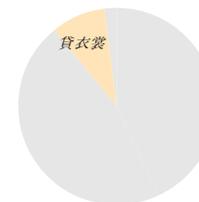
2,360 百万円

連結売上高 (単位:百万円)



上海工場（「ISO9001」認証取得）とベトナム工場を基盤としたドレスの製販一貫体制により受注から納品まで1ヶ月という短納期を実現し、当社独自の高品質・高付加価値を提供。新調のウェディングドレスを挙式される現地でお渡しをしてご着用いただくという「ドレスファーストレンタル」を展開。

貸衣裳



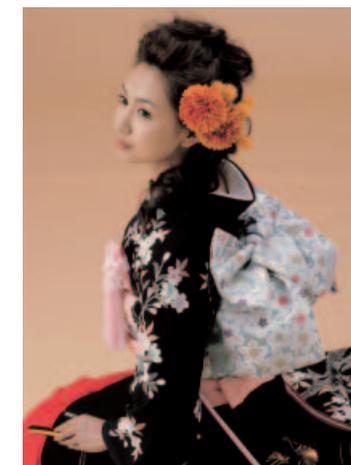
1,473 百万円

衣裳レンタルサービス

和装の婚礼衣裳や列席者用衣裳などのレンタルサービスを提供。打掛、留袖、カラードレスはカタログでも予約ができ、国内店舗では海外にて着用するウェディングドレスやタキシードを試着・予約できるサービスを充実。

写真サービス

自社にて商品企画から写真撮影、上海の自社工場でのアルバム製造までを完全内製化することにより、短納期、高品質を実現。国内店舗では、スタジオのデジタル化にともなって商品力を強化。挙式日前後の婚礼写真撮影や記念写真など、衣裳・美容着付をセットにしたオリジナルフォトサービスがますます充実。



トピックス

店舗網拡大、新エリアに3拠点出店!

平成19年4月、大阪府に「心齋橋店」、栃木県に「宇都宮店」を、8月には新潟県に「新潟店」をそれぞれオープンし、これまで営業店舗のなかったエリアに3店舗新設しました。国内外のリゾート挙式など、結婚スタイルの選択肢を幅広くご用意し、今まで県外の主要店舗でしか得られなかった本格的な商品・サービスの情報が県内で入手できるよ



うになります。特に「宇都宮店」「新潟店」は、既存店舗拠点間を結ぶ北関東・東北地区・上越地区全域に向けた商圈拡大を目指します。

新施設を続々オープン、沖縄事業強化!

平成19年9月、沖縄リゾート挙式施設「コーラルヴィータ・チャペル」と、地元県民向け総合結婚式場「エリスリーナ西原ヒルズガーデン」をオープンしました。沖縄リゾート挙式事業の強化はもちろん、県内需要から本格的な挙式・パーティー体型の婚礼サービスを提供し、地元婚礼マーケットに本格参入します。また最近では、沖縄出身者と県外在住者とのカップルが約2割を占めるなか、日本全国に営業店舗網を持つ当社の強みを活かした沖縄県内外の両側面から需要を促進し、今後も一層の成長戦略を描いていきます。



香港初進出、アジアへの展開が本格化!

本格的なアジア婚礼市場の開拓を睨んだ、海外ウェディング・グローバル事業の第1号店として、2007年8月、香港に現地法人を開設し、10月に「香港店」をグランドオープンしました。海外挙式に対する潜在需要・希求度ともに抜群の香港。質の高い商品・サービスを基盤に、海外挙式というすてきな生活文化を提案。幅広い顧客層をターゲットに需要の拡大を図ります。また、現状の香港市場で海外挙式のリーディングカンパニーとなることで先駆者利益を獲得し、今後の収益拡大に繋げるとともに、台湾や上海など他のアジア市場での海外挙式プロデュース事業を視野に入れた展開を図ります。



京都づくりのこだわり婚『京都和婚』

和の婚礼ブームが拡大するなか、年間4,800万人を超える観光客を誇る京都は、挙式希望地としても潜在的な強いニーズが見込まれます。従来の京都挙式プランを一新し、“京都”にこだわり抜いた、上質感ある和の婚礼プラン「京都和婚」を全国の主要店舗で9月から新発売しました。清水宏一氏(平安女学院大学教授)が挙式会場となる神社仏閣を、池坊美佳氏(華道家)が婚礼衣裳を厳選するなど、京都の歴史・文化に精通した賢人が監修。本物・上質にこだわる大人のカップルを中心に、京都挙式



を提案します。将来的には、外国人の日本での結婚式需要を開拓し、グローバルな展開を図ってまいります。

『フォトジェニック ウェディング スタジオ』始動

平成19年10月、東京・横浜・大阪・神戸の主要4店舗で、独自のフォトアドバイザー制度を導入したコンサルティング型の写真スタジオ『フォトジェニック ウェディング スタジオ』をオープン。花嫁1,800人への市場調査から顧客ニーズを捉え、撮影・製造・販売を内製化する映像事業の強みを活かした新規事業です。高品質な商品・サービスの提供

と、こだわりのある新しい撮影スタイルを提案。従来の婚礼前撮り撮影に加え、写真だけの結婚式、結婚記念日の写真撮影など顧客層を拡大し、新たなマーケット開拓を図ります。今期中に順次、同スタジオに切り替え、来期には独立フォトスタジオ展開も視野に入れます。



九州エリア初のホテル運営、新生『福岡山の上ホテル』グランドオープン



「瑞雲の間」

当社の子会社である株式会社目黒雅叙園の100%出資により設立したワタベエンタープライズ株式会社が、8月から「福岡山の上ホテル」の運営を開始。館内の改装を順次行い、10月2日にグランドオープンしました。40年以上の歴史あるホテルが、“ネオジャパネスク”をコンセプトに、地元福岡県民はもちろん、県外からの旅行需要も睨んだくつろぎの場所に生まれ変わりました。9月度の婚礼新規来館者は従来の2倍、婚礼受注も予想を上回るペースで好調。抜群の眺望など特徴ある立地を活かしながら、目黒雅叙園のノウハウを活用し、婚礼・宴会事業を中心にホテル業を展開することで、九州地区における需要拡大を図ります。また、当社の持つ総合力と、ネットワーク送客力との相乗効果を狙います。

財務諸表の概要（連結）

中間連結貸借対照表（単位：百万円）

科目	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前中間期 (平成18年9月30日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産	7,383	7,175	8,169
現金及び預金	4,169	4,349	5,152
売掛金	1,288	1,134	1,159
たな卸資産	979	845	857
前払費用	515	509	487
繰延税金資産	306	191	347
未収入金	27	41	48
その他	125	153	140
貸倒引当金	△28	△48	△24
固定資産	15,909	15,806	15,315
有形固定資産	10,636	10,996	10,112
貸衣裳	186	188	146
建物及び構築物	6,524	6,658	6,580
器具備品	1,675	1,523	1,416
土地	1,730	1,819	1,730
その他	520	807	239
無形固定資産	1,098	628	797
投資その他の資産	4,173	4,181	4,405
投資有価証券	329	280	337
長期前払費用	215	265	249
繰延税金資産	390	335	402
再評価に係る繰延税金資産	—	364	364
差入保証金	2,986	2,715	2,813
その他	311	434	298
貸倒引当金	△59	△214	△59
資産合計	23,293	22,982	23,485

有形固定資産

106.3億円
(前期末比5.2億円増)

挙式施設や営業店舗の開設などの設備投資により、有形固定資産が前期末に比べ5.2億円増加しました。

(主な投資)

- ・「心齋橋店」開設
- ・「横浜グランドプラザ」改装
- ・沖縄「西原ヒルズガーデン」開設
- ・沖縄「コーラルヴィータ・チャペル」開設
- ・「福岡山の上ホテル」改装

無形固定資産

10.9億円
(前期末比3.0億円増)

新基幹システムの開発などソフトウェア投資を行い、無形固定資産が前期末に比べ3.0億円増加しました。

科目	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前中間期 (平成18年9月30日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)
(負債の部)			
流動負債	7,962	7,320	7,779
買掛金	1,606	1,614	1,745
短期借入金	136	635	136
1年内返済予定長期借入金	732	740	792
未払金	2,392	1,269	1,899
前受金	2,249	2,408	1,839
賞与引当金	271	248	336
その他	573	404	1,029
固定負債	1,625	2,367	1,922
長期借入金	960	1,692	1,270
その他	665	674	652
負債合計	9,588	9,687	9,701
(純資産の部)			
株主資本	14,241	13,614	13,989
資本金	4,176	4,150	4,159
資本剰余金	4,038	4,012	4,021
利益剰余金	6,027	5,451	5,809
自己株式	△0	△0	△0
評価・換算差額等	△537	△320	△207
その他有価証券評価差額金	95	83	100
繰延ヘッジ損益	△13	16	8
土地再評価差額金	△913	△524	△524
為替換算調整勘定	294	103	207
少数株主持分	0	1	1
純資産合計	13,705	13,294	13,783
負債純資産合計	23,293	22,982	23,485

長期借入金（一年内含む）

16.9億円
(前期末比3.7億円減)

当中間期の投資活動については、期中収益及び自己資金でまかない、長短合わせた有利子負債は前期末に比べ3.7億円減少しました。

財務諸表の概要(連結)

中間連結損益計算書(単位:百万円)

科目	当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	前中間期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	前期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)
売上高	16,355	15,548	33,940
売上原価	5,918	5,949	12,895
売上総利益	10,437	9,598	21,045
販売費及び一般管理費	9,738	8,927	18,485
営業利益	698	670	2,559
営業外収益	101	79	154
営業外費用	76	43	89
経常利益	723	706	2,625
特別利益	0	37	45
特別損失	65	45	912
税金等調整前中間(当期)純利益	658	697	1,757
法人税、住民税及び事業税	238	205	1,005
法人税等調整額	74	69	△157
少数株主損失	0	0	0
中間(当期)純利益	346	422	909

売上高

163.5億円
(前年同期比5.2%増)

国内挙式売上は、前下期に開設した東京都の2挙式施設と沖縄の挙式施設の順調な稼働、本年8月の福岡山の上ホテルの運営権取得により4.8億円増加し、海外挙式売上も前下期に開設したグアムの挙式施設の順調な稼働や、一組当たり単価の上昇により3.6億円増加しました。この結果挙式関連売上は122.6億円(前年同期比8.4億円増、7.4%増)となりました。
また、商製品売上は、ドレスの販売価格の見直し等により23.6億円(前年同期比1.0億円増、4.8%増)となりました。

経常利益

7.2億円
(前年同期比2.5%増)

自社運営施設の利用率増加により、売上総利益率が63.8%と前年同期に比べ2.1ポイント上昇しましたが、中期事業計画の取り組みのための投資費用が先行して発生したことから販売費及び一般管理費が増加し、経常利益は7.2億円(前年同期比1千7百万円増、2.5%増)となりました。

中間連結株主資本等変動計算書 当中間期(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)(単位:百万円)

	株主資本				評価・換算差額等						少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他の価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評 価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日 残高	4,159	4,021	5,809	△0	13,989	100	8	△524	207	△207	1	13,783
中間連結会計期間中の変動額												
新株の発行		17	17		34							34
剰余金の配当			△128		△128							△128
中間純利益			346		346							346
自己株式の取得				△0	△0							△0
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額(純額)						△4	△22	△389	87	△329	△0	△329
中間連結会計期間中の変動額合計	17	17	217	△0	251	△4	△22	△389	87	△329	△0	△78
平成19年9月30日 残高	4,176	4,038	6,027	△0	14,241	95	△13	△913	294	△537	0	13,705

中間連結キャッシュ・フロー計算書(単位:百万円)

科目	当中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	前中間期 (平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)	前期 (平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	393	1,081	3,569
投資活動によるキャッシュ・フロー	△921	△1,744	△2,447
財務活動によるキャッシュ・フロー	△477	△21	△1,034
現金及び現金同等物に係る換算差額	21	1	33
現金及び現金同等物の増加(△減少)額	△983	△682	120
現金及び現金同等物の期首残高	4,849	4,729	4,729
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	3,866	4,047	4,849

営業活動によるキャッシュ・フロー

3.9億円
(前年同期比63.6%減)

税金等調整前中間純利益6.5億円、減価償却費6.2億円などがあった一方、法人税等の支払額7.2億円などの支出があったことから、営業活動によるキャッシュ・フローは3.9億円となりました。

会社概要

(平成19年9月30日現在)

ワタベウェディング株式会社

- 本店所在地
京都市下京区烏丸通仏光寺上る
二帖半敷町671番地
- 設立
昭和39年10月3日
- 資本金
41億7,624万3,000円
- 従業員数 ※契約社員は含まれておりません
(単体) 448名 (連結) 1,814名
- 支社
ハワイ支社
オーストラリア支社
- 関連会社
株式会社目黒雅叙園
沖縄ワタベウェディング株式会社
ワタベエンタープライズ株式会社
ワタベファミリークラブ株式会社
ワタベビューマンサポート株式会社
株式会社H・R・S・S
WATABE U.S.A., INC.
WATABE AUSTRALIA PTY. LTD.
WATABE SAIPAN, INC.
WATABE GUAM, INC.
WATABE EUROPE S.A.R.L.
WATABE U.K., LTD.
WATABE WEDDING CANADA, INC.
PT. WATABE BALI
WATABE WEDDING VIETNAM CO., LTD.
華德培婚紗(上海)有限公司
上海先衆貿易有限公司
上海先衆西服有限公司
華德培婚礼用品(上海)有限公司
華德培婚礼创意(上海)有限公司
華德培婚礼服務(上海)有限公司
華德培薇婷香港有限公司

株式情報

(平成19年9月30日現在)

株式の状況

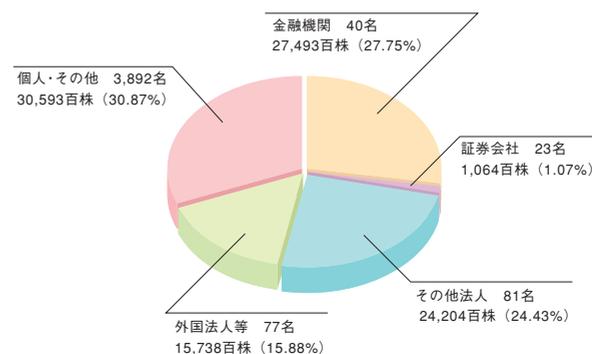
発行可能株式総数	22,000,000株
発行済株式総数	9,909,200株
株主数	4,113名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	出資比率(%)
株式会社寿泉	2,005,400	20.23
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	722,400	7.29
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	470,900	4.75
日興シティ信託銀行株式会社	444,900	4.48
渡部 隆夫	303,300	3.06
ワタベウェディング従業員持株会	250,700	2.52
シティグループプリンシパルインベストメント ジャパンコーポレーションリミテッド	212,100	2.14
有限会社シュー	200,000	2.01
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー-505025	190,500	1.92
渡部 義夫	183,300	1.84

(注) 上記信託銀行の持株数は、すべて信託業務に係るものであります。

所有者別分布状況



株主インフォメーション

■ ご案内

■ 配当金はお早めにお受け取りください

配当金領収証による配当金のお受け取り期間は、平成20年1月4日までとなっております。配当金領収証をご持参の上、お近くのゆうちょ銀行でお早めにお受け取りください。

■ お受け取り期間が過ぎってしまった場合

お受け取り期間を過ぎますと、ゆうちょ銀行でのお受け取りができなくなります。三菱UFJ信託銀行の本・支店窓口でお受け取りになるか、配当金領収証の裏面記載のお受け取り方法欄に必要事項をご記入の上、三菱UFJ信託銀行証券代行部までご郵送ください。

■ 配当金領収証を紛失された場合

三菱UFJ信託銀行証券代行部までご連絡ください。なお、お支払の手續に時間を要しますので、あらかじめご了承ください。

■ 銀行振込指定のおすすめ

配当金領収証による配当金のお受け取りは、お忘れになることもありますので、安心・確実な銀行振込によるお受け取り方法をおすすめします。詳しくは三菱UFJ信託銀行証券代行部までお問い合わせください。
(お問い合わせ先につきましては、裏面の株主メモをご参照ください)

■ ホームページ

会社情報、サービス内容、IR情報、採用情報などの情報を発信しています。

IR情報ページにおいては、財務情報の適時発信、決算説明資料の公表、中期事業計画の概要説明、和文・英文の招集通知の掲載など常に最新の情報をお届けすることが重要な責任であると認識しています。過去の本報告書も掲載しておりますので、是非ご覧ください。

● IR情報サイト

www.watabe-wedding.co.jp/watabe/ir/



■ 今後の見通しに関する注意事項

将来予想に関する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 大阪証券取引所市場第一部
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話料無料) 0120-094-777
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店

○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行のフリーダイヤル
およびインターネットで24時間承っております。

電話(通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)

0120-684-479 (大阪証券代行部)

インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>



WATABE
WEDDING

ワタベウェディング株式会社

本社 〒600-8540 京都市下京区烏丸通仏光寺上る二帖半敷町671番地
TEL (075) 352-4111(代) FAX (075) 352-4139(代)

<http://www.watabe-wedding.co.jp>